

式 辞

春の光に新緑がまぶしく映える今日の佳き日に、御来賓の皆様、入学生の保護者の皆様の御臨席を賜り、令和五年度愛媛県立八幡浜高等学校校定時制の入学式を執り行うことができませんことは、私たち教職員にとりまして大きな喜びであります。

先ほど、入学を許可いたしました四名の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を、教職員並びに在校生一同、心より歓迎いたします。

本校校定時制は、昭和二十三年、普通科、商業科、家庭科の三学科でスタートしました。今年で創立七十六年目を迎えて、これまでに二千百六十九名に上る卒業生がこの学び舎から巣立っています。

本校は、社会情勢の変化や地元ニーズに応えつつ、家庭及び地域と連携・協力しながら、豊かな心や社会性を養

う教育を推進しています。また、生徒一人一人の性格や特性等を踏まえた上で、社会的な自立に向けて必要となる能力や態度を育成します。

義務教育を終えて本校に入学した皆さんは、当初、中学校との違いに戸惑うかもしれません。しかし、心配はいりません。ここにいる先輩が、学校のことを教えてくれるでしょうし、皆さんの良き相談相手になってくれるでしょう。私たち教職員も、皆さんが日々成長していけるよう、その手助けをしていきたいと思います。

今、社会は急速に変化しています。国際化、情報化の波は全世界に及び、国内では少子高齢化が加速しています。そういった変化の激しい時代を生き抜いていくためには、社会に横たわる様々な問題や課題の解決策を自ら考え、その解決に向け、主体的に行動する意欲や態度を身に付ける必要があります。

また、皆さんは、いずれ学業と仕事の両立という課題にも直面します。今までは、家庭と学校が日常生活の大部分を占めていました。しかし、これからはそこに職場という新たな要素が加わります。初めてのことで、不安なこともあるかと思いますが、将来への投資だと思って、前向きに取り組んでみましょう。きっと、皆さんの成長の糧になることと思います。

保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございます。本日よりお子様をお預かりし、お子様の更なる成長を目指して日々の教育活動を行ってまいります。つきましては、本校の教育方針を御理解いただきますとともに、学校への御支援・御協力をお願いいたします。

最後に、新入生の皆さんが、充実した高校生活を送られることを祈念いたしまして式辞といたします。

令和五年四月十一日

愛媛県立八幡浜高等学校 校長 上田 正弘